

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用している。なお、満期保有目的の債権については取得価格により評価している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は定額法により行っている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

公益法人会計基準の改正に対応するとともに、基本財産及び特定資産についても財産分類区分を見直した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	29,254,509	4,300,000	0	33,554,509
定期預金	27,044,000	0	0	27,044,000
有価証券	113,600,000	0	0	113,600,000
土地	9,776,952	0	0	9,776,952
建物	103,525	0	0	103,525
小 計	179,778,986	0	0	184,078,986
特定資産				
減価償却引当預金	2,329,437	3,357	0	2,332,794
山林取得積立預金	4,113,204	2,005,690	0	6,118,894
小 計	6,442,641	2,009,047	0	8,451,688
合 計	186,221,627	2,009,047	0	192,530,674

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	33,554,509	(0)	(33,554,509)	—
定期預金	27,044,000	(0)	(27,044,000)	—
有価証券	113,600,000	(0)	(113,600,000)	—
土地	9,776,952	(0)	(9,776,952)	—
建物	103,525	(0)	(103,525)	—
小 計	184,078,986	(0)	(184,078,986)	—
特定資産				
減価償却引当預金	2,332,794	(0)	(2,332,794)	—
山林取得積立預金	6,118,894	(0)	(6,118,894)	—
小 計	8,451,688	(0)	(8,451,688)	—
合 計	192,530,674	(0)	(192,530,674)	—

5. 担保に提供している資産

なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,070,495	1,966,970	103,525
合 計	2,070,495	1,966,970	103,525

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

なし

8. 保証債務等の偶発債務

なし

9. 満期保有目的の債権の内訳及び帳簿価額

満期保有目的の債権の内訳及び帳簿価額は次のとおりである。

(単位:円)

朝日酒造株 34,000株	18,600,000	オリックス無担保社債 2口	70,000,000
東北電力社債	5,000,000	三菱東京UFJ銀行社債	20,000,000

10. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

なし

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

なし

12. 関連当事者との取引の内容

なし

13. 重要な後発事象

なし

14. その他

なし